居住支援〈協議会〉九州サミット IN 北九州

2026 12.11 Fri
13:00-17:00

北九州市立
男女共同参画センター
ムーブ・ホール
福岡県北九州市小倉北区大手町11-4

法施行から1年
“支える住まい”の次のステージへ

居住支援のバトン
今年は北九州へ。



九州をめぐり つながり、広がる。

第4回開催

2025年の改正住宅セーフティネット法施行から1年。居住支援の現場では、居住サポート住宅の供給促進や地域居住支援協議会の設置、公営住宅の新たな活用など、各地でさまざまな実践が始まっています。本サミットでは、国の最新動向や先進事例を共有しながら行政・居住支援法人・福祉・不動産関係者が分野を越えてつながり“支える住まい”のこれからを共に考えます。

当日のプログラム

開催地あいさつ・来賓あいさつ

国からの特別情報提供

国土交通省及び厚生労働省より
「改正住宅SN法と生活困窮者自立支援法等改正の背景とその裏側」

説明者：
谷山 拓也 氏（国土交通省 住宅局 安心居住推進課長）
柴田 拓己 氏（厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課長）

基調講演

「福祉と住宅の連携で進める居住支援～地域で住み続けられる仕組みづくり～」

講師：岡部 真智子 氏（名古屋市立大学 大学院人間文化研究科 准教授）

パネルディスカッション

「居住支援協議会の設立と公営住宅ストックの有効活用」

コーディネーター：
志賀 勉 氏（九州大学 大学院人間環境学研究院 都市・建築学部門 准教授）

パネリスト：
辻野 満 氏（国土交通省 九州地方整備局建政部住宅調整官）
西澤 宗弘 氏（日向市 建設部建築住宅課）
藤尾 直彦 氏（北九州市 都市整備局住宅計画課長）

コメンテーター：
豊嶋 太朗 氏（国土交通省 大臣官房審議官）
岡部 真智子 氏（名古屋市立大学 大学院人間文化研究科 准教授）
奥田 知志 氏（NPO法人抱樸 理事長）

閉会あいさつ

※サミット終了後、ミクニワールドスタジアム北九州にて懇親会を開催予定（18:00 開始）

北九州の行政関係者、居住支援法人、不動産事業者、福祉・医療関係者の皆様と一緒に考えたい、地域共生社会

登壇者

国からの特別情報提供

谷山 拓也 氏（国土交通省 住宅局 安心居住推進課長）

国土交通省住宅局安心居住推進課長。改正住宅セーフティネット法を踏まえた居住支援協議会の設立促進など、誰もが安心して暮らせる住まいの確保に向けた施策の企画・立案、全国的な体制整備の推進に取り組んでいる。

柴田 拓己 氏（厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課長）

厚生労働省社会・援護局地域福祉課長。重層的支援体制整備事業の推進や生活困窮者自立支援制度の運用など、住まいを基盤とした包括的な地域福祉支援体制の構築、および住宅部局との連携強化に尽力している。

基調講演

「福祉と住宅の連携で進める居住支援
～地域で住み続けられる仕組みづくり～」



岡部 真智子 氏

（名古屋市立大学 大学院人間文化研究科 准教授）

名古屋市立大学大学院人間文化研究科准教授。専門は社会福祉学。
福祉・住宅等の専門職が地域で居住支援ネットワークを構築するための方策を研究。各地の居住支援協議会の運営や、孤立を防ぎ地域で住み続けられる仕組みづくりに精力的に携わる。
「居住支援協議会設立の手引き」作成委員会委員。
著書に『地域とつながる高齢者・障がい者の住まい』（学芸出版社）など。

パネルディスカッション「居住支援協議会の設立と公営住宅ストックの有効活用」

コーディネーター

志賀 勉 氏（九州大学 大学院人間環境学研究院 都市・建築学部門 准教授）

九州大学大学院人間環境研究院准教授。専門は建築・都市計画。空き家活用や公営住宅の再生、居住支援のハード・ソフト両面からのアプローチを研究。地域に根ざした持続可能な住環境の構築を理論と実践から提唱。

パネリスト

辻野 満 氏（国土交通省 九州地方整備局建政部住宅調整官）

国土交通省九州地方整備局建政部住宅調整官。九州エリアにおける住宅政策の調整役として、自治体への制度周知や居住支援協議会の設立支援、公営住宅の有効活用事例の共有など、広域的な連携支援に取り組んでいる。

パネリスト

西澤 宗弘 氏（日向市 建設部建築住宅課）

宮崎県日向市建設部建築住宅課。同市における居住支援協議会の立ち上げを牽引。住宅政策を福祉の視点で捉え直し、小規模自治体ならではの機動力を活かした、顔の見える「人に寄り添う居住支援」の実践を推進。

パネリスト

藤尾 直彦 氏（北九州市 都市整備局住宅計画課長）

北九州市都市整備局住宅計画課長。居住サポート住宅の供給促進や市営住宅ストックの有効活用に取り組む。民間事業者との連携により、課題解決先進都市として誰もが安心して暮らせる住まいづくりを推進。

コメンテーター

豊嶋 太朗 氏（国土交通省 大臣官房審議官）

国土交通省大臣官房審議官（住宅局担当）。住宅政策の専門家として、住宅セーフティーネット制度の抜本的強化や法改正の立案を担当。住まいを軸としたセーフティーネットのあり方と地域共生の次なるステージを牽引する。

コメンテーター

奥田 知志 氏（NPO法人抱樸 理事長）

NPO 法人抱樸理事長。30 年以上にわたり困窮者支援に従事。
「助けてと言える社会」を目指し、北九州市を拠点に「希望のまち」プロジェクトを推進。居住支援の枠を超えた新たな地域共生のあり方を提言している。

※パネルディスカッションには基調講演講師の岡部 真智子 氏もコメンテーターとして登壇予定

懇親会

サミット終了後に 18:00 よりミクニワールドスタジアム北九州にて懇親会を開催予定です。
懇親会へ参加を希望される方は以下のお申し込みフォームからお知らせください。

参加お申込み

受託事業者 | 一般社団法人北九州未来づくりラボ

QRコードの申込みフォームから、またはお電話 / メールにてご連絡ください

093-647-7432　info@mirai-lab.info

主催：北九州市・北九州市居住支援協議会 | 後援：国土交通省・厚生労働省・国土交通省九州地方整備局・福岡県・一般財団法人 高齢者住宅財団